

第 72 回大会開催のお知らせと研究発表の募集

会員各位：

陽春の候、会員各位におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本中国学会第 72 回大会は慶應義塾大学が準備を担当し、本年 10 月 10 日（土）、11 日（日）の両日、慶應義塾大学日吉キャンパスにて開催することとなりました。つきましては、下記の要領で研究発表を募集いたしますので、ふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。

2020 年 4 月吉日

日本中国学会第 72 回大会準備会代表

高橋 智

記

1. 部会： 一、哲学・思想
二、文学・語学
三、日本漢文（日本漢学・日本漢詩文・漢文教育など）
四、パネルディスカッション（次世代シンポジウム）
2. 時間： 一～三は発表 20 分に質疑応答 10 分、四は報告、質疑応答含め全体で 120 分以内。
3. 締切： 2020 年 6 月 27 日（土）（当日消印有効。簡易書留、レターパック、EMS 等追跡調査が可能な郵送手段でお願いします）
4. 応募方法： 研究発表は、学術研究の最新の成果で、未発表かつ未公刊のものに限ります。

一～三に応募される方は、氏名（フリガナ・所属研究機関および職位）・希望発表部会・連絡先メールアドレスを明記の上、発表題目および概要（800 字以内、日本語による）を、大会準備会まで郵送すると同時に、それらの Word ファイル（.doc または .docx 形式）を E-mail（ファイル添付）により期日までに送付してください。E-mail 受信時には自動返信します。期日（日本時間）までに電子ファイルが届いていない場合、応募は受理できませんのでご注意ください。なお、中止となった第 71 回大会で発表予定となっていた方については、同じテーマで発表を希望する場合、優先的に採択することを検討します。

四に応募される場合は、パネルの代表者がパネリスト全員の氏名（フリガナ、所属、メールアドレスも明記のこと）、パネルの題目と概要（1,200

字以内、日本語による)を、上記と同様の方法により、大会準備会宛て送付してください。なお、学会、研究会あるいは研究機関(研究室等)によって組織されたパネルも可とします。

※執筆者による校正はないため、完全原稿でお願いします。

5.応募資格： 研究発表の応募には、本学会会員資格が必要です。特に四については、パネリスト全員の本学会会員資格が必要となります。新入会員の方は、応募申し込み締切日までに会費の振り込みが必要となりますのでご注意ください。

6.応募宛先・問い合わせ先： 〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1
慶應義塾大学来往舎種村和史研究室(日本中国学会第72回大会準備会事務局)

E-mail: japansinology72@keiochina.jp

◎本年は、一、哲学・思想 二、文学・語学 三、日本漢文、四、パネルディスカッションの四部会を予定しておりますが、応募状況により調整することも考えております。各部会の発表は、質疑応答も含めて日本語でお願いします。なお、バランスも勘案して審査を行ない、やむを得ずご発表をお断りすることもありますのでご了承ください。

◎パネルディスカッションに年齢制限はありませんが、次世代を担う若手研究者からの応募を歓迎します。またパネルの内容は、学会ホームページに「研究集録」として掲載される予定です。

【追記】

第72回大会開催校への問い合わせについて

『日本中国学会便り』第1号(2020年4月30日発行)の24ページ「第72回大会開催のお知らせと研究発表の募集」の「6. 応募宛先・問い合わせ先」に、

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1

慶應義塾大学来往舎種村和史研究室(日本中国学会第72回大会準備会事務局)

E-mail: japansinology72@keiochina.jp

と併記されています。

しかし、慶應義塾大学は現在、新型コロナウイルスの影響による学内施設閉鎖中につき、郵便物の処理も行われていない状況にあります。このため、お問い合わせについてはE-mailにてお願い致します。

なお、研究発表の応募方法については、変更はありません。
よろしくお願ひ致します。